

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	5-2-1	職員一人ひとりの主体的な判断・行動と組織としての学びに取り組んでいる
タイトル①	法人内各事業所における実践事例研究会を行い職員の意識向上を図っています	
内容①	<p>様々な利用者に対する支援の事例・実践を、法人内全事業所で共有できるよう、年1回「支援実践集」としてまとめられ各事業所に配布しています。また地区単位で「実践事例研究会」を開催しています。ケースカンファレンスを行う際、この報告会での事例発表をつながるように視点を持って職員は取り組んでいます。実践事例研究会は日々の支援に向き合う職員の利用者に対する支援の視点と、職員自身の意識・モチベーションの向上につながる取り組みとなっています。</p>	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目		
タイトル②		
内容②		

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目		
タイトル③		
内容③		

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	利用者の意思決定を支援し、意向を反映した支援を実現する仕組みがあります
	内容	利用者と職員の意見交換の場である「きね川タウンミーティング」のなかで、行事や活動内容に関する利用者の意向を把握するとともに、利用者の意思決定を支援していく仕組みが機能しています。この場を通じて、利用者のなかにも「自分達のことは自分達で決定する」という意識が芽生えつつあり、将来的には利用者自治会として機能するように働きかけを行っています。こうした取り組みを通じて、外出先の多様化や、小グループでの行動等、利用者の意向を反映した支援内容を実現しています。
2	タイトル	地域のネットワークを利用して他施設との協力を深め、利用者支援の幅を広げています
	内容	区の就労支援担当者会議や施設長会といった地域のネットワークを利用して、区内の他の障害者支援施設・事業所との協力体制を深めています。これにより、身体障害者支援事業所との連携により支援内容に関する情報交換を図ったり、就労支援・生活介護事業所との間で利用者の交流実習を実施するなど、利用者支援の幅を広げることにつながっています。
3	タイトル	利用者参加型の会議等で「エンパワメントの醸成」を実行すべく取り組みが随所に見られます
	内容	毎月1回行っている給食会議は、主任、栄養士のほか、利用者の代表が2~3名出席し、給食に関する意見を交わす会議となっています。利用者は毎月交代で出席しており、幅広く利用者からの意見を吸い上げ、献立等に活かしています。また、事業所発行の広報誌「ゆりかもめ」についても利用者主体のページを作りたいということから、利用者から編集委員を募集し、共に広報誌を作り上げています。「エンパワメントの醸成」という事業所の方針の実行する取り組みが随所にあります。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	職員の気づきを共有して、職員同士が学びあえる環境をつくることが期待されます
	内容	事業所には職員が業務を実施するなかで気づいたことを報告する「気づきメモ」という仕組みがあります。この仕組みにより、報告を上げてきた職員に対しての施設長・主任からの回答が記録に残ります。しかし、報告件数が伸び悩んでいるとともに、その内容が全職員に十分に共有されているまでには至っていません。職員の気づきは、事業所における業務改善や人材育成のために有益な材料となるため、これらの情報を全職員が積極的に共有し学びあうことが期待されます。
2	タイトル	外部の関係者との協力関係を深めるためのさらなる取組みが期待されます
	内容	事業所では、就労継続支援のための仕事の受注や、災害時要支援者の受け入れ先としての地域住民との協力や、利用者支援の幅を広げるためのボランティアの募集など、外部の関係者との協力関係を深めていくことが課題といえます。そのために事業所における福祉講演会の開催を企画したり、事業所で開催するお祭りへの地域住民の参加を増やす取り組みをして、事業所の機能や魅力をアピールする努力をしています。今後はそうした取り組みを継続するとともに、地域住民やボランティア希望者等、対象ごとに的を絞ったPR活動を展開していくことが期待されます。
3	タイトル	利用者の取り組み等が確認できる記録を積み重ねていくための改善が期待されます
	内容	利用者の日々の様子は個人記録に記入しています。しかし、その記録量は少なく、特記事項を書く程度に留まっており、利用者が日々の活動をどのように取り組んでいるか等、達成度合いを確認しモニタリングにつながる記録には至っていません。利用者の経緯やエピソードを把握できるよう要点を整理し、記録を積み重ねていくことで「気づき」にもつながります。職員が同じ視点で利用者の支援にあたるためにも、今一度、記録を積み重ねることの意味、重要性を改めて確認し合い改善することが期待されます。